

ミャンマーの今を知っていますか



鳥取県生活協同組合



いつもユニセフ募金・緊急募金へご協力いただき、誠にありがとうございます。みなさまからお預かりしたユニセフ募金は毎年、「一般募金」と「指定募金」に分けて、日本ユニセフ協会に送金させていただいている。「指定募金」は、ミャンマーの女性と子どもたちのための栄養・支援プロジェクトに役立てられています。また、2025年3月に発生した「ミャンマー地震」の緊急募金では、1,089,000円をお寄せいただき、被災したミャンマー子どもたちの支援に活用されました。



© UNICEF/Myanmar/2025

【ミャンマーの現状】

ミャンマー地震発生から1か月経った、現地からのビデオメッセージをご覧いただけます。



ユニセフ・ミャンマー事務所
計画・モニタリング・評価セクション
チーフ 三田 みちるさん



2024年、人道危機が著しく悪化！

- ・国内15州のうち12州に紛争が広がる。
- ・2024年末時点で、国内避難民は350万人以上、人道支援を必要としている人は、600万人の子どもを含む約1,860万人。
- ・2024年、命を守るための栄養サービスを緊急に必要とする5歳未満児は130万人（子どものおよそ5人に1人）、妊産婦は96万人。



2025年、ミャンマー地震発生！

今年3月28日、ミャンマー第二の都市マンダレー近郊を震源とする、マグニチュード7.7の地震が発生し、6月までに3,700人以上が死亡、5,000人以上が負傷。インフラが多大な被害を受け、社会サービスの提供が中断し、人道支援を必要とする人がさらに増加！

- ・紛争と自然災害による市場の不安定化
- ・収入源の喪失による所得の減少
- ・食料価格の上昇 などで

食料不安が深刻化！！

【ミャンマーにおける支援】

鳥取県生協が取り組む「指定募金」は、ミャンマーの5歳未満児と妊娠中・授乳中の女性の栄養不良と死亡率を削減することを目的として、東部シャン州とエーヤワディー地区でユニセフが実施する栄養プログラムを支援しています。プログラムでは、生後6～59か月の子どもの栄養補給のために、食事のふりかけのようにして使う「微量栄養素パウダー」や、中・重度の栄養不良に陥った子どもの治療に、「栄養治療食」などが提供されています。



© UNICEF/UNI122894/Dicko

2015～2024 ～9年間で達成できたこと～

01	医療従事者等をそだてる 8,232人の医療従事者 や保健ボランティアが 栄養指導と栄養治療ができるように	02	栄養サプリメントをくばる 微量栄養素パウダーを 約69,700人の 子どもたちに
03	栄養治療食等をとどける 栄養治療食で2,871人の 栄養不良の子どもたちを治療	04	村で栄養の知識をひろめる 乳幼児の栄養改善の カウンセリングを 約92,900人の おかあさんに行

引き続きユニセフ募金へ
ご協力お願いします。

募金番号	募資金額（一口）
1522	100円



「被爆・戦後 80 年」の今年、 平和の取り組みが広がりました！

～2025年 鳥取県生協が新たに行った平和の取り組みを紹介します～



☆わたしたちの平和宣言

2024年12月から、日本生協連の被爆・戦後80年の取り組みとして、「平和メッセージ」の募集があり、12名の組合員さんからメッセージを寄せいただきました。寄せられた平和への願いを「平和宣言」に取りまとめ、今年の第75回通常総代会にて、参加者一同で共有しました。

平和宣言はこちらから
ご覧いただけます！



☆戦争証言集の作成

現在、戦争経験者が年々少くなり、次世代へ『戦争の記憶の継承』が切実な課題となっています。戦争の記憶を未来につないでいくために、2024年12月から証言をしていただける方を募集し、6名の組合員さんから、ご本人やご家族の戦争体験を聞き取りました。1月号の平和通信でご案内しますので、ぜひご覧ください！



☆子どもたちへ平和の大切さを伝える活動



8月6日、生協職員の子どもが親の職場を見学する「ファミリーデー」において、平和に関する本の読み聞かせを行いました。



10月1日、鳥取市湖山小学校の5年生に、平和の大切さについての授業を行いました。

子どもたちは真剣に耳を傾けていました。少しでも感じることがあれば、嬉しいです。

折り鶴作成をしてみませんか？

来年8月の「ピースアクション in ヒロシマ」で捧げる千羽鶴の作成に向けて、鶴を折っていた方を募集します！お申込みいただくと、3週間以内に作成セットをお届けします。

○申込方法：注文番号とセット数をご記入ください。
○募集期間：2026年3月6日まで



注文番号	1セット
17906	50羽

平和募金

平和募金は、平和について学び、考え、広げて、次の世代へ語り伝えしていく活動を行うために活用させていただいております。

募金番号	募金金額（一口）
1523	100円

くらし助け合いの会



組合員同士がくらしを支え合う **有償ボランティア活動** です！

ちょっとしたくらしの困りごとに手助けをし合う仕組みとして広がってきた「くらし助け合いの会」。お手伝いしてほしい組合員さんをお手伝いしたい組合員さんが援助を行う活動が『くらし助け合いの会』です。



お手伝いしたい人

～都合の良いときに、得意なことで活動～

活動費 **900円／1時間**
(時間外+200円、屋外+200円)
活動時間 **8:00～17:00**
(月～金曜日、土日祝祭日は時間外)

お手伝いしてほしい人

～くらしの困り事を支援してもらえる～
利用費 **1000円／1時間**
(時間外+200円、屋外+200円)
利用時間 **8:00～17:00**
(月～金曜日、土日祝祭日は時間外)

10月～11月のご利用内容

屋外のお手伝い

“庭の草取り”“花の手入れ”
“お墓・開山堂のお盆の準備、片付け”
“ゴミ捨て”

屋内のお手伝い

“野菜カットなど料理の下準備”
“お買い物代行”
“玄関・ガレージの掃除”
“水槽の掃除・水替え”

など

など

くらし助け合い募金

『くらし助け合い募金』は、組合員全員参加の **応援募金** です。組合員どうしが共に学び合い、自主的なくらしの相互援助活動が充実するようご協力をお願いしています。



注文番号	募金金額（一口）
1520	100円

注文書の“4～6ヶタ注文欄”に、
注文番号と口数をご記入ください。

お問い合わせ先 **090-3172-1432** 『くらし助け合いの会』事務局 (月～金 9:00～17:00)